

風 か ほ る

読書のすすめ

(朝会校長講話から)

校長 出居正之

毎年、10月27日から11月9日までは、読書週間とされています。

読書週間は、今から約80年前に、第二次世界大戦後の戦争の傷跡が日本中のあちこちに残っていた時、読書の力で平和な文化国家をつくろうということで始まりました。

毎日のように、ウクライナやイスラエルのガザ地区の戦争で、幼い子供も犠牲になっている様子を見れば、私たちに住む日本も、かつては同じような状況だったことが想像できると思います。

読書は、自分の人生では味わえない、他の人の人生を体験できたり、時間を超えて、過去や未来の世界を体験できたりします。小説に限らず、本には多くの人の知恵や知識が凝縮されています。インターネットのようなスピード感はありませんが、多くの人に長く読み継がれている価値があります。本の表現の中から、想像力を働かせながら、様々なことを感じる事が、豊かな心を育てることに繋がるのです。

今日は、最近私が読んだ本を1冊、皆さんに紹介します。

「すごいグラウンドの育て方」という本です。作者の金沢健児さんは甲子園球場のチーフグラウンドキーパーで35年の経験があるベテランです。

プロ野球の阪神タイガースが38年ぶりに日本一になったことが話題になりました。

その阪神タイガースの本拠地、また、高校野球で有名な甲子園球場は、来年で100周年を迎える歴史のあるグラウンドですが、初めは、雨が降るたびにグラウンドはぬかるみ、元にもどすのに大変苦労したそうです。

現在は、夏と冬で2種類の芝を育て、水はけも水持ちもよい土を作る、降る雨の量を気にし、一輪車で土を運び、トンボでならす、職人さんのような勘と経験で地道に仕事をしています。プロ野球や高校野球のような華やかな世界も、このように目立たないけれども絶対にいなくてはならない人たちが支えていることもよくわかります。

「読書の秋」という言葉のとおり、ふだんあまり本を読まない人も、読書にチャレンジしてほしいと思います。先だつての生徒朝会では、図書委員会の皆さんも発表をしていましたが、学校の図書館にもたくさんの本があります。

ぜひ、学校の図書室にも行ってみましょう。

○ AEDの設置場所を職員玄関にしました

これまで、AED(自動体外式除細動器)について本校では、校内での使用の便宜を考え、職員室内に設置し、水泳の授業の際はプールサイドに持っていくなど緊急時の対応を考えてきました。

このたび、休日の学校開放などの緊急時への対応を考え、職員玄関内に設置場所を変更しました。緊急時に学校が閉庁している際には、職員玄関のガラスを割って使用していただいて構いません。

裏面あり

○ 体育祭

11月11日（土）に、体育祭を実施しました。久しぶりに地域の方にも子供たちの活躍をご覧いただくことができ、競技、応援に頑張る子供たちをほめていただきました。当日まで、体育委員会をはじめ委員会の生徒が、準備や運営に力を発揮し、寒いながらも充実した1日になりました。



○ 地域での活躍 文化祭

吾妻ふれ合いスポーツフェスティバルは、残念ながら雨天のため中止となりましたが、11月4日（土）には、吾妻地区文化祭が吾妻まちづくりセンターにて開催されました。吹奏楽部と合唱部が発表し会を盛り上げ、SDGsのポスターの表彰も行われました。地域の人々のつながりを深める行事に、中学生が参加し一緒に活動でき、よい経験となりました。



○南陵中生の活躍 敬称略

○学校総合体育大会県大会

・男子駅伝チーム 23位 出場選手1区 2区 3区 4区
5区 6区 チーム

○先月の学校だよりで、駅伝市内大会での区間賞に さんの名前が漏れていました。申し訳ありません。

・陸上部 400m、3位入賞 800m出場 3000m出場

・柔道部 男子 個人： 1回戦敗退 女子 個人： 3回戦敗退

・剣道部 女子 個人： 2回戦敗退

○所沢市青少年三道大会 剣道 中学女子2年 敢闘賞

○科学教育振興展覧会 努力賞

○人間地区児童生徒発明創意くふう展

優良賞

○吾妻地区文化祭SDGsポスター 1位 2位 3位

○所沢市教育功労者表彰

11月17日（金）本校合唱団が芸術・文化面における活躍により奨励表彰をいただきました。代表生徒2名のお礼の言葉も、中学生らしく誠実な言葉で発表し絶賛されました。

～今年度の木質化工事が終了しました～

7月に始まった3、4階の木質化工事が無事に終了しました。階段の封鎖や工事音など、生徒には不便をかけましたが、見違えるほど明るくなりました。体育館、武道場のLED照明化工事、体育館アリーナ入口工事も順調に進んでいます。

